

# 学校の教育目標

自他の生命を尊び、生きる力を身に付けた生徒の育成を目指して、次の目標を掲げます。

**自主** すすんで学び、自ら考える人になろう。

**感性** 豊かな心を持ち、たくましく生きる人になろう。

**共生** 互いを尊重し、共に高め合う人になろう。

## 学校の基本方針

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を一層重視し、それらを活用した探求的な学習活動を教科横断的な視点で展開し、主体的に深く学ぶ資質・能力を育成します。
- 日本の伝統・文化を尊重し自覚を深めるとともに、他国を尊重し、公共の精神を尊び、生命を尊重する心、感動する心などの心情を育み、道徳性を養います。
- 自他の大切さを認め、社会の規律と秩序を高め、素晴らしい人間関係を築き、社会

に貢献できる精神を育み、人権尊重の理念を正しく理解させ定着させます。

●志をもって自らの道を拓き、生徒の発達段階を考慮し、食育や体力の向上、安全や環境に関する指導を展開し、地域・社会・自然とともに、将来にわたって豊かに生きることが出来る能力を育成します。

●2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向け、教科学習や特別活動等を通して、多様性を尊重し、グローバルな共生社会を形成する精神を涵養します。

●小中一貫教育を充実・推進させ、「協働」が確かなつながりとなるよう、小学校の学習内容の基礎を明確にし、学びの連続性や切れ目のない教科学習等の連携を深め、課題解決の共通化を図ります。また、生き方を学ぶ教育活動を円滑に継続・促進し、小中相互の教育力を確固たるものにさせます。

●地域の人材を積極的に活用し、豊かな人間関係のもと、全ての教育活動を通して思いやりの心や規範意識を身に付けさせ、次世代を形成する後継者として、社会に貢献する精神を育むとともに、社会に開かれた教育課程をさらに推進します。

●特別支援教育コーディネーターを中心に支援体制の組織化を図り、一人ひとりの特性に応じた適切な指導を展開し、確かな学力や相互の生活力を高揚させます。

●地域の豊かな人の財産を活用し、地域・保護者と学校が協働した土曜授業を展開し、自主的・主体的に課題を解決する力を育むとともに、地域の教育力を高めます。

●校内の人間関係が円滑で、相互に畏敬の念を抱き、「いじめ」や「差別」が無いよう挨拶し合う豊かな環境で教育活動を展開します。

●生徒の合唱や演奏活動を、学校行事や地域との持続的な連携・協働体制としての定着を図ることに豊か、将来にわたって豊かな感性や音楽を幅広く愛好する心情を育みます。

## 特色ある教育活動

- 校内の人間関係が円滑で、相互に畏敬の念を抱き、「いじめ」や「差別」が無いよう挨拶し合う豊かな環境で教育活動を展開します。
- 生徒の合唱や演奏活動を、学校行事や地域との持続的な連携・協働体制としての定着を図ることに豊か、将来にわたって豊かな感性や音楽を幅広く愛好する心情を育みます。

4月	●始業式 ●入学式 ●新入生歓迎会 ●離任式	8月	●始業式 ●ふれあい週間
5月	●区学力調査 ●生徒総会 ●フレンドシップスクール(1年) ●部活動保護者会 ●中間考査	9月	●職場体験学習(2年) ●生徒会役員選挙 ●東原地域音楽祭 ●修学旅行
6月	●運動会 ●音楽鑑賞教室(2年) ●学校公開週間 ●進路説明会(3年) ●理科出前授業(2年) ●期末考査	10月	●開校記念日 ●中間考査 ●道徳地区公開講座 ●進路説明会(3年) ●生徒総会 ●合唱祭
7月	●都学力調査(2年) ●学校説明会 ●終業式 ●夏季パワーアップ教室 ●個人面談	11月	●理科出前授業(3年) ●70周年記念式典 ●期末考査 ●校外学習(2年) ●校外学習(1年)
		12月	●面談週間 ●喫煙防止講習 ●終業式
		1月	●始業式 ●ふれあい週間 ●理科出前授業(2年) ●薬物乱用防止教育(2年) ●百人一首大会 ●移動教室(2年)
		2月	●食に関する授業(1年) ●新入生保護者説明会 ●期末考査
		3月	●学習発表会 ●校外学習(3年) ●卒業式 ●修了式

## 教職員一覧・校務分掌図

氏名	職名	校務分掌		氏名	職名	校務分掌	
		校務分掌	校務分掌			校務分掌	校務分掌
小松 進一	校長	学校経営		橋上 和子	補助教員	英語	
川口 淳一	副校長	学校経営		新井 陽子	学習支援教員	特別支援	
相川 宣仁	主幹教諭	2年主任・生活指導主任・数学		島原 千晶	講師	家庭	
中井 康二	主幹教諭	3年主任・進路指導主任・理科		渡辺 千晶	講師	保健体育	
森川 圭子	主任教諭	1年・教務部・国語		岸 本 竜一	主査	事務	
奥村 健夫	主任教諭	2年・教務主任・理科		北元 千恵	学校栄養職員	栄養士	
梅津 祐美	主任教諭	3年・生活指導部・音楽		大平 加奈子	学校栄養職員	栄養士(育休中)	
岡田 法子	主任教諭	1年・生活指導部・美術		松崎 聡	嘱託事務	事務	
大川 照美	主任教諭	2年・教務部・英語		齋藤 弥生	学校司書	学校司書	
佐々木 繁雄	教諭	1年・生活指導部・国語		飯田 滋	副校長事務支援員	校務支援	
齋藤 卓也	教諭	2年・生活指導部・社会		須賀 裕子	スクールカウンセラー	教育相談	
大河原 千尋	教諭	2年・生活指導部・社会		染谷 悦子	特別支援教員	特別支援	
佐藤 唯二	教諭	3年・生活指導部・保健体育		伊藤 一美	巡回指導教員	特別支援教室(学びの教室)	
内田 理彩	教諭	3年・教務部・英語		樋口 芳伸	巡回指導教員	特別支援教室(学びの教室)	
平田 知之	教諭	2年・教務部・英語		秋元 真理	巡回指導教員	特別支援教室(学びの教室)	
松村 浩子	主任養護教員	3年・保健主任・生活指導部・養護		江上 桐子	巡回指導教員	特別支援教室(学びの教室)	
駒持 実	非常勤教員	1年・生活指導部・技術		島田 航大	巡回指導教員	特別支援教室(学びの教室)	
山口 浩司	非常勤教員	3年・教務部・数学		松尾 正幸	情報技術顧問	特別支援	
氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名
矢部 裕之	内科	千葉 奈緒子	眼科	増野 肇	耳鼻科	佐藤 修	歯科
匂 坂 光秀	薬剤師						

## 指導の重点

### 1 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動

- 各教科
  - ①学力調査の結果を踏まえ、すぎなみ9年カリキュラムを活用して学び残しつづきの原因を追究し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を進め、思考力・判断力・表現力を高めるために、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けさせます。
  - ②他者と協働するグループ学習、課題解決的な学習、英語科における少人数・習熟度別指導など、教科の特色に応じた効果的な授業や、個に応じた指導方法の工夫や評価の改善に努めることで確かな学力を育成します。
  - ③理科出前授業を活用し、豊かな体験学習を積み重ねることにより、理科教育の充実を図るとともに、興味・関心を引き出し、科学的思考力を高めます。
  - ④保健体育科において、筋力・持久力を高める運動を、年間を通して継続的に取り組むとともに、学年を超えた健康教育や食育を展開し、総合的な体力の向上を目指すものとします。
  - ⑤ICTや副読本等の教材を有効に活用し、分かりやすく生徒の興味・関心を高めるとともに、情報活用能力を高め、主体的・意欲的に学習に取り組む態度を育成します。
  - ⑥学校司書との連携を生かし、探究型の学習や問題解決的な学習において、学校図書館の豊富な資料・情報の提示及びティーム・ティーチングによる情報活用スキル習得への支援を行うことにより、学ぶ意欲を深化させ、生活全般に活用する態度を養います。

- 道徳
  - ①「特別の教科道徳」の重点である「考え、議論する道徳」への転換を図るために、教科書を活用し、「私たちの道徳」及び「心みつけ」を生かし、評価計画を充実させ、「自己を見つめる」「物語を広い視野から多面的・多角的に考える」「人間としての生き方についての考えを深める」の視点を重視した授業展開し、道徳性を養います。
  - ②6月と10月をのちの教育月間とし、生命尊重をテーマとした授業公開を行う。特に10月においては地域・家庭との連携という視点から、保護者や地域の力をゲストティーチャーとして迎えた「道徳授業地区公開講座」を実施することで自他の生命を尊重する態度など、人権尊重の精神を育みます。
- 総合的な学習の時間
  - ①すぎなみ9年カリキュラム(総合的な学習)を活用し、横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、課題を解決する力や学びを深めようとする態度を育みます。
  - ②職場体験学習や自己理解を深める学習を通して、職業や自己の将来を考えることのできる態度を育みます。
  - ③「生き方を学ぶ講座」は、外部の社会貢献団体と連携し、企業で働く人を講師に、社会の構造や社会で働く価値などの職業観の育成に取り組みることにより、将来の社会を構築し、豊かに生きる態度の育成を図ります。
  - ④「生き方を学ぶ教育活動」は、地域の小学校と連携を図り、地域の環境調査、野菜の栽培やボランティア活動などの多様な体験学習を通して、地球環境の保全や持続可能な社会に対する意識を高め、グローバルな共生社会を構築する態度を育みます。
  - ⑤2020年オリンピック・パラリンピック東京大会で様々な日本が未来にあることを想定し、特別活動等と連携して、感じたことや考えたことをまとめ、日本文化や伝統、また、国際理解について主体的にかかわる精神を育みます。

- 生活指導・安全指導・進路指導
  - 生活指導
    - ①規律ある学校生活を通して、集団生活のルールやマナー等の生活習慣を身に付けさせ、さらに生活にわたって、心身共に健康で安全な生活ができるよう、心身自己管理能力を育てます。
    - ②教師と生徒、生徒相互の信頼に基づく人間関係を育て、個別の課題や悩みを早期に発見・解決するため、組織的な教育相談体制を活用して教育相談週間や教育相談連絡会を実施し、家庭や地域社会、また関係機関との連携を密に図りながら、生徒の健全育成に努めます。
  - ③いじめ(インターネットを含む)の指導については、「学校いじめ防止基本方針」「いじめ対応マニュアル」に基づき、学校安全委員会を中心に学校全体で取り組み、未然防止に努めます。また、学校生活に悪影響が及ぶ生徒の指導については、「ふれあい週間」のアンケートや不登校観察システムを活用し、保護者や関係機関との連携を密に、迅速に組織的かつ計画的に対処します。
  - ④地域社会への貢献と帰属意識を高めるために、各教科の体験的な学習や総合的な学習の時間との関連を図り、クリーン作戦や地域清掃などを行います。
- 安全指導
  - ①薬物乱用防止教室を含めたセーフティ教室や情報モラル教育等は、外部諸機関と連携し実施することにより、安全に対する知識を深め、適切に判断し

- 危険を回避する能力を養うとともに、「被害者」「加害者」にならない意識の醸成を深めます。
- ②学校安全計画に基づき、安全指導及び事前予告予言しないものも含めた避難訓練を適宜かつ系統的に実施し、事故・事件や災害の発生時に自ら状況を判断させ、適切に対処する能力を身に付けさせます。
- ③普通教員講習会の実施により、災害時や緊急時に役立つ知識、技能を身に付けさせ、防災意識、人命尊重、社会貢献意識、自己有用感を高めます。
- 進路指導
  - ①自分の生き方を自力で設計し、肯定的に将来に対する目的意識をもち、主体的に自己の進路を選択し、進路にわたって自己実現を図る態度や能力を育成します。
  - ②社会人として自立していくための自己の適性把握や職業調べ、5日間の職場体験学習や上級学校調べ学習などによるキャリア教育を推進し、望ましい勤労観・職業観を育成します。

## 一週間の授業時数(令和元年度)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

## 学級編成(平成31年4月5日現在)

学級編成	学年	1年			2年			3年			合計
		学級数	2	3	2	3	2	3	2	3	
編成	男	37	47	23	107						
	女	37	38	30	105						
成	合計	74	85	53	212						

## 校名・校章・校歌の由来

◆校名  
東原とは、この地域の古い地名です。本校の創立者たちは、東原という文字の由来を考え、本校の限りの発展を願って、この地名をとって校名としました。「東」という文字は朝日が地平線から昇って木にかかると、"原"という文字は、岩かげから湧き出る姿を形どったもので、地に、大自然が生きて発展していく姿を表しています。

◆校章  
中央に杉木立ちを通して見た太陽をすえて「東」を表し、周囲に木立ちと朝顔の青葉をすえて「原」を表しています。朝日と青葉のデザインは、それぞれが清新～躍進の気風を表します。そして、朝日は自主の精神を、三方に伸びた青葉は、教育目標に示す三つの願いを表しています。

◆校歌  
本校の校歌は、専門の詩人・作曲家に依頼したものでなく、広く地域・保護者・教職員・生徒に呼びかけて公募したものをもとにして作られています。作詞・作曲の主体が「東原PTS」と記されているのは、これが保護者・教職員・生徒の共同の作品であることを表しています。